

神杉自治連だより

学校と地域のつながり

地域とともにある学校を目指して



神杉小学校と地域とのつながり行事として、2月24日（木）小雪のちらつく中、神杉小学校3年生17名は、尾首山憩いの森づくり実行委員会（委員長 三原和美さん）メンバーと、シイタケ駒の植菌体験を行いました。

この日は、朝から吹雪のような風雪に見舞われ、誰もが予定通りできるだろうかと心配をしていましたが、開催予定時刻の少し前になると奇跡的に天候も回復、予定通り開催する運びとなりました。子どもたちはメンバーから、植菌用の原木についての説明と、穴あけ用のドリルの使い方、駒菌の打ち方などの説明を受けた後、4班に分かれて一人2本ずつの原木に、最初ドリルを使って植菌用の穴を開け、木槌を使って駒菌の打ち込みを行いました。



子どもたちは、最初ドリルを使うのにおっかなびっくり。腰が引けて穴が斜めになる子もいましたが、その都度メンバーに教えてもらいながら、上手に穴を開けることができました。

穴が開いたら占めたもの。2〜3人が協力して、駒菌をセットする係、木槌で駒菌を打ち込む係と上手に役割を分担。交替しながらあつという間に作業は完了しました。

3年生のチームワークの良さを垣間見る事ができ、神杉っ子の頼もしさを感じました。

子どもたちは、ドリルの使い方、シイタケが発生するまでの事など、いろいろな感想を持っていました。小学校を卒業する時、シイタケの原木2本がプレゼントされる事になっています。

みんな今日の体験を忘れないで、ネ！

この他に今年度は、小学校5年生を対象に、地元防災士による防災教育や、3年生を対象に、三次子ども文化芸能発表会を目指して、銭太鼓高杉会による銭太鼓の伝統継承（芸能発表はコロナの為中止）など、地域住民が先生となり、一緒に学習しました。

神杉地区
自治会連合会
TEL 66-1323
2022/3/10 発行
2月末(前月比)
人口 1,494(+5)
世帯 596(+4)
ホームページ
kamisugi@m-city.jp



銭太鼓の継承

また、神杉小学校深田校長先生は、小学校5年生の道徳教材で、『**神杉大田植**』は地域の自慢と題し神杉大田植を取り上げ、地域の方から熱心に聞き取りをされ、教材を作られました。



校長先生作の教材



戦争犠牲者慰霊の集い

更には、子どもたちが高齢者の方へ敬老の意識を持ち、相手を思いやる心を育てる福祉教育など、地域と小学校はつながりを大切にし、お一人暮らし高齢者の方へ自分たちが育てた葉ボタンのプレゼントも行っています。



来年度からは、地域と小学校のつながりをますます強くするため、育てたい子ども像や、教育ビジョンを保護者や地域と共有し、共働していくコミュニティ・スクールという制度が発足する計画です。

神杉は同一敷地内に小学校・保育所・コミュニティセンターがあり、他所にはないとても立地条件の良い所です。その利点を活かして、地域においても、大人も子どもも、みんなで地域を自慢し合える状況を維持し、地域がもっと元気になるよう発展していく環境作りに頑張りましょう。

給食サービス

3月5日(土) 神杉地区社会福祉協議会(会長 松田敏昭さん)は、コロナ禍ではありますが、今年度3回目の給食サービスを行いました。

本来なら、地元の食材を使って、給食ボランティアの方の手作り弁当をお配りするのですが、今回もコロナ感染の不安があり、業者委託のお弁当配食となりました。対象者の皆さんはお弁当をお持ちすると、笑顔いっぱい迎えてくださり、喜んで受け取ってくださいました。

今年の冬はコロナ感染対策と、例年になく雪の日が多く、外へ出られない日が続き、人と人のつながりの大切さを感じた冬でした。また、JA三次ふれあい組織タンポポの会神杉支部からお一人暮らし高齢者の方へお花をプレゼントされました。



一斉清掃

神杉地区公衆衛生推進協議会(会長 平岡末夫さん)は、3月6日(日)各地区の推進員18名の参加により、廻神山手交差点からフードオアシスまで、約2kmの間の広域農道清掃を実施しました。

協議会では、毎年6月・8月・10月・12月・3月の年5回広域農道清掃を行っています。

いつもは車で通りすぎるだけの道ですが、歩いて見るといろいろな事に気づきます。空き缶に紙屑、ナイロン、ビニール、タバコの吸い殻、空き瓶まで、あつという間にゴミ袋がいっぱいになりました。ゴミにするのか資源にするか。一人ひとり誰もが少しだけ優しい気持ちになれるといいですね。



自治会館改修工事報告

今年1月から自治会館実習室と玄関、階段壁面一部を改修していただきました。実習室は、床を10cm嵩上げし、下水溝をやり替え、床マットを張り直しました。

おかげで下水溝のいやな臭いはなくなりました。流し台2台を新調し、大型エアコン2基を取り付けました。



壁と天井もぐーんと明るくなり、ビックリするくらい衛生的で快適な実習室になりました。階段壁面の一部もクロスを張替え、玄関は自動ドアになり、これまたビックリ。

改修工事中はご不便をお掛けしましたが、きれいになった自治会館のご利用をお待ちしています。尚、コミュニティセンターの改築要望は続けて行います。



集落支援員 幹ちゃんのつぶやき・・・

現在、神杉地区に住みたいという住居等の購入(賃貸)希望者があります。 ・賃貸住居 3件 ・宅地1件
神杉地区も他の地区にたがわず人口が減少しています。この5年間で50人ぐらい減っています。人口を増やすため、ふるさとの家を守るためにも、地区外に住んでいる家族等のUターン・実家帰りを家族・親族で考えてみてください。

神杉地区集落支援員 廣川幹二 66-1323

3月講座・行事予定



- 11日(金) 神杉駅開業百周年記念発起人会
- 14日(月) 社交ダンス
わくわく講座(閉講式)
- 15日(火) 三味線 舞踊
- 16日(水) 書道
- 17日(木) 俳句 三役会議
神杉大田植実行委員会
- 18日(金) パッチワーク
ビジョン策定委員会
- 20日(日) グラウンドゴルフ月例会
- 22日(火) 舞踊 三味線
- 24日(木) 絵手紙
新自治会長会議
- 25日(金) 生花
- 28日(月) 社交ダンス
- 29日(火) 舞踊 三味線

4月講座・行事予定

- 1日(金) パッチワーク
- 4日(月) 社交ダンス
- 5日(火) 舞踊 三味線
- 6日(水) 書道
- 7日(木) 三役会議



※コロナ感染状況によっては中止や延期することがあります。
また、年度末・年度初めの為、各種会議等が入ります。

編集後記

2022年 令和4年もあつという間に2カ月が過ぎた。今年 1月1日、中国新聞の天風録に、『今年の干支である虎は、伸ばすという意があつて、芽が引つ張られるように成長していくと解釈する説があり、今年が良い一年になりそうな予感がする。』と書いてあり雰囲氣的にもそのような感じがしていた。

しかし、コロナの変異株は猛威を振る第6波に惑わされ、まったく予期しない戦争まで発生し、物価高に悩まされる今。

21世紀にこんなことが発生するなんて信じられないロシアのウクライナ侵略。
すぐにでも収束して欲しい。あまりにも市民がむご

新